

NPO法人

全日本語りネットワーク

〒185-0021 東京都国分寺市南町 2-18-3

国分寺マンション B-03A

(FAX) 0237-67-7001

(HP) <http://japankatarinet.jp/>

(E-mail) welcome@japankatarinet.jp

(振替) 00130-2-114808

2026. 10. 20 発行

ニュース

テラブレーションってなあに？

Telling（語り）と Celebration（祝典）をつなぎ合わせて TELLABRATION！

アメリカでは語りの祭りがさかに行なわれていますが、「テラブレーション」は語りの集いを各地で同日同時刻に一斉に開き、語りの楽しさをわかちあおうという大規模な「語りの心の交流の祭り」です。アメリカの語り手たちの全国組織である NSN（National Storytelling Network）が主催し、世界中に呼びかけています。

身近な人たちに語りの楽しさを知ってもらおうという願いをこめて、1988 年、コネティカット州のわずか 6 つの町から始まったテラブレーションは、あつという間に全米各地に、そして世界各地に広がっていきました。毎年サンクスギビングデーの前週末に行なわれ、その夜、各会場の語り手たちや聴衆は、世界中の人々と語りの友情の輪でつながっていることを喜び合うのです。

テラブレーション・ジャパン ～あなたの町で、あなたのまわりで、11 月に語りのつどいを～

日本では、1995 年より「語り手たちの会」が、11 月をテラブレーションの月として、全国に語りの集いの開催を呼びかけて始まりました。

2 年後の 1997 年（第 3 回）より、さらに大きな語りの輪のひろがり願って「全日本・語りの祭り実行委員会」（現在の全日本語りネットワーク）がこれを引き継ぎ、現在にいたっています。

（以上当会ホームページより転載）

当会主催のテラブレーションの歴史は 2006 年から HP に報告を載せていますが、海外からゲストをお迎えして開催したこともあります。マーガレット・リード・マクドナルド氏（2006 年）、タフィー・トーマス氏（2011 年）。今、事務局を置かせていただいているおばあさんの知恵袋（東京都国分寺市）でこじんまりと行ったこともありました。

2015 年には、語りは穏やかな生活と平和があつてこそという思いから、東日本大震災（2011 年 3 月）の被災者である目黒とみ子氏から体験を語っていただき、それ以降「テラブレーション平和の語り」と銘打って開催しています。コロナ禍で対面の会ができなかった年には「紙上テラブレーション平和の語り 2020」（ニュース 77 号）を刊行、語りの灯を絶やすことなく続けてきました。

また、11 月は誰かがどこかで語っているという合言葉のもと、2002 年発刊の「全日本語りネットワークニュース 1 号」から各地にテラブレーション参加を呼びかけ、2003 年に小冊子『ひろがれ語りの輪 2002 テラブレーション ジャパン&お話月間報告書』を刊行。以降、毎年ニュースで各地の開催情報を提供、その後報告を掲載しています。

ささやかな活動ではありますが、徐々に根付き、近年では常連さん以外にも参加してくださる会が増えてきました。報告号ではたくさんの投稿があり、担当者は紙面づくりに四苦八苦、うれしい悲鳴をあげています。

みなさん、今年もぜひどこかのテラブレーションに参加してください。

全日本語りネットワーク主催

「第 62 回楽習会 テラブレーション平和の語り 2026

韓国と日本の昔話」

開催日時 2026 年 11 月 28 日（土）14:00～16:00（予定）

開催方法 Zoom によるオンライン

参加費 無料

♡ 詳細はチラシをみてください

